



三星の風

第3号

平成18年7月3日
鹿児島県立
鹿屋高等学校

二十人の外部講師による 出前授業

六月十七日(土)、今年度も鹿児島大学、宮崎大学をはじめ十二大学から二十名の講師の先生を迎えて、二・三年対象に出前授業が実施されました。生徒は、事前に講義テーマを参考に希望した講座を一講座二十名から四十名で受講しました。

大学の学部・学科の説明のあと、六十分間の講義が実施されました。内容は、『万引きは泥棒のはじまり?少年の非行と犯罪』(志学館大学法学部法律学科 藤吉和史助教授)、『ゲーム理論のはなし』(君はアルゴリズムを見破れるか!) (鹿児島大学工学部情報工学科 二宮公紀助教授) など様々な分野に及び専門的な内容の講座でした。中には、電気刺激装置を持参され、実際に神経に刺激を与えて指を動かすという実験を生徒を巻き込んで



「受験に生かす心理学」
境先生(志学館大)

されたり、那須与一の「扇的」の解説に扇子や矢を持参されたりと、工夫を凝らした授業が展開されました。各講座とも、各講師の熱意あふれる講義と生徒の真剣な態度が相まって校内にアカデミックな雰囲気が高まりました。講師の先生方の中には、生徒の熱いまなざしについて時間を超えてしまったと語る方もおられ、生徒の反応もよかったです。

※生徒の感想(三年女子 「ヒットの裏に仕掛あり」経営の講座受講)

『今日の出前授業を受講して、経営学部のマーケティングという科目について、よく知ることができた。今まで、マーケティングという名前は聞いたことはあったが、詳しい内容はあまり知らなかったもので、とても勉強になった。まず、コンビニエンスストアについての話で、客に衝動買いをさせるための商品の配置についての話にとっても納得した。お弁当と清涼飲料水を離して奥に配置すると、奥まで客が入り、店の中を一周するようになり、買う必要のない商品にまで目を向ける可能性が高くなる。私もコンビニエンスストアで、必要のないお菓子などをつい買ってしまった経験は何度もあるので、商品の配置にきちんとした意味があり、そういう仕掛けで売り上げが上がるということはとても面白いと思った。他にも、お酒の近くに関連するつまみなどを置くことで商品を買わせたり、右利きの人が多いので、買物かごや商品を右手で取りやすいように配置したりすることなど、たくさん工夫があることを知った。今までお店の商品の配置について何も考えたことがなかったもので、とても興味をそそられ、もっと経営学について学びたいと思った。これからお

店に行くことがあれば商品の配置や売り上げを伸ばすための工夫に視点を向けてみようと思った。
今日の出前授業で学んだマーケティング以外にもどんな面白い科目があるのか自分で調べてみて、さらに経営学についての知識を得て、今後の進路を考えていきたい。』

県民大学

六月六日(二十三日までの火・金曜日計六日間の日程で、生涯学習県民大学パソコン講座を実施しました。二十代〜七十代まで幅広い県民の方々を対象に、パソコンの基礎からデジタルカメラ・スキャナーの操作を学び、最終目標はワードを用いてインターネットのホームページを作成するという講座でした。そして本校の教諭五名【松永(数学・情報)、川元(数学)、脇田(化学)、有村(英語)、三浦(数学・情報)】が指導者となり、講座を進めていきました。

どの受講生も大変熱心で、ご自宅に帰られてからも自分たちで復習し、講座の中で積極的に質問するなど、講座はどの回も大変充実したものになりました。最終日は発表会を実施し、お互いの作品の完成度を確認し合いました。七月から耐震工事がある関係で、例年より一ヶ月早い開講となり、県民の方々にもご迷惑をお掛けする部分もありましたが、受講生の皆さんはこの講座を受講して良かったという感想をもって頂いたようです。最後に、今年度の成果を踏まえ、来年度も鹿屋高校から役立つ講座を発信していきたいと思っております。



県民大学受講風景

中高連絡会

朝から生憎の大雨で、準備等心配されましたが、午後からは雨も上がり、無事実施することができました。三十二校から三十二名の先生方が参加され、まず、五限目の全クラス公開授業を一年生から三年生の教室まで参観されました。特に三年生の授業を熱心に参観されていたのが印象的でした。その後の会議では、学務部・進路指導部・生徒指導部・一学年部)を行い現状報告をしました。

協議・質疑については、活発な意見が出されたが、やはり入試に関する質問(特に推薦入試)が多く、本校を希望する生徒(中学生)達の進路希望を実現させたいという気持ちも伝わってきました。会議終了後は、各中学校担当者との面談を行いました。ここでは、具体的に、今年度の入学生の様子や、卒業生の進路先等送り出した生徒達のことを熱心に質問される姿が目立ちました。また、卒業生との面談を希望された中学校の先生方は、生徒一人一人と高校生活の様子について話をされていたようです。夏休みに行われる体験入学には、すでに五百名を超える希望者があり、この状況が、連絡会を通してより本校の活性化につながることを期待してやみません。



生徒新役員

六月十九日(月)前期生徒役員選挙が行われ、以下の役員が選出されました。

- 会長 樋高 雄将(吾平中)
- 副会長 坂口 祐一郎(根占中)
- 書記 福里 拓也(田崎中)
- 会計 菊池 駿志(鹿屋東中)
- 同 森田 智華(根占中)
- 文化委員長 山之内 梨紗(上小原中)
- 同副委員長 池崎 友里加(鹿屋中)
- 厚生委員長 萩原 崇文(花岡中)
- 同副委員長 小島 亜衣(鹿屋東中)
- 風紀委員長 田畑 圭也(内之浦中)
- 同副委員長 保久上 祐任(垂水中)
- 図書委員長 園田 朋絵(高山中)
- 同副委員長 野添 健志(鹿屋中)
- 保健委員長 山内 梨加(第一鹿屋中)
- 同副委員長 田中 佑佳(垂水中)
- 交通委員長 千歳 翔太(高山中)
- 同副委員長 新原 拓也(国見中)
- 体育委員長 落司 聖稔(大根占中)
- 同副委員長 前田 大洋(神川中)

吹奏楽部紹介

現在一年二十四名、二年十八名、三年二十名の合計六十二名で活動中。四月の『入学歓迎演奏』をはじめに、今年度の活動が開始しました。『新鹿屋市発足記念式典』『バラ園フイナレ・コンサート』『瀬戸口藤吉翁行進曲コンクール』『鹿児島県高等学校音楽祭』と一挙にたくさんの曲を披露しました。一曲仕上げるのに長いもので3ヶ月以上、短いもので3日はかかるが、勉強で忙しい中一音一音丁寧にさらうのは「よりよい音で、もっと感動してもらえる音楽を」と追及の手を緩めたくない現れと思っていたたくとありがたいです。但し、ものすごい騒音をがまんしても

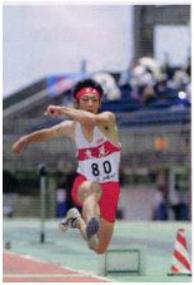
らっている近隣の皆さんには感謝の一言。顧問は、森(英語)がマネージメント、池田(地歴)が会計・事務処理など、大川内(音楽)が技術指導・指揮と3人でチームワークよく担当しています。また、嬉しいことに、今年楽器を購入していただけたことになり、ついに六月二十日に届きました。その楽器は、鏡のように周りが映るほどびかびか、で、部員一同ため息交じりに感激しきり。今後八月九日(水)に鹿屋市文化会館でおこなわれる「第二十七定期演奏会」などで紹介して行く予定です。最後に、心より一言「ありがとうございます。いい演奏へ向けさらに頑張ります、応援してください。」



新しいホルンに感激!

陸上部南九州大会出場

(期日:6月15日~18日、場所:沖縄県)成績男子 三段跳 永野亮太 4位 13m71
男子 走高跳 木下隼輔 5位 1m85
ともに大阪インターハイへの出場権獲得



7月の主な行事

- 五日(水) 期末考査
- 五日(水) 防災訓練
- 六日(木) 公開授業
- 八日(土)~九日(日) 進研模試(全)
- 十日(月)~十一日(火) クラスマッチ
- 二十日(木) 終業式
- 二十一日(金) ~三十一日

写真からみた鹿屋高校「今・昔」



第2号の訂正とお詫びについて

訂正①1面3段PTA役員監事
②萩原 眞澄 ↓ ③萩原 眞澄
訂正②2面2段写真から見た鹿屋高校「今・昔」第1回正門の変遷
1948年(昭和28年)頃の写真の説明文
④高等女学校 ↓ ⑤旧制中学校
関係の皆様にご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

毎月発行するこの「三星の風」は、鹿屋高校のホームページにも掲載されています。
<http://www.12.synapse.ne.jp/kanoyakoutkou/>